

## 令和5年度 事業計画

施設名	開明かしの木こども園	種別	幼保連携型認定こども園						
教育・保育理念	子ども一人ひとりを大切に、保護者に信頼され、地域からも愛される保育園を目指す。 (1) 子どもの最善の利益の保障 (2) 保護者に信頼される心豊かな支援 (3) 地域に根ざした子育ての充実								
教育・保育目標	子どもは豊かに伸びていく可能性を、そのうちに秘めています。その子どもが、現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことを目標として教育・保育します。 ◎健康な子ども      ◎仲間とともに育つ子ども      ◎心の豊かな明るい子ども      ◎想像し表現する子ども								
教育・保育方針	○保育にかかわる専門職員同士が協力し、それぞれの専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高め、充実させる。 ○豊かな環境の中で、子ども自ら興味、関心をもってかかわったことへの充実感や達成感を味わわせ、心情、意欲、態度を養う。 ○子どもの生活を視野に入れ、家庭との連携を密にし、積極的に子どもの発達過程に応じた育ちを築き、保護者の共感を得て養育力の向上を支援する。 ○子どもの生活や発達の連続性を踏まえ、望ましい未来をつくり出す力をつけ、小学校と情報交換したり、交流を密にしたりして積極的に連携していく。								
運営方針 (重点項目)	子ども	保育方針、全体的な計画を基に、各年齢の応じた計画を立て、子どもたちの人権に配慮し健やかな成長を願い、肯定的に受け止めること、肯定的な関わり・言葉かけをみんなで考え教育・保育を進め、安心して自己を表現できる環境を整える。丁寧に関わり。保育教諭のスキルアップ							
	地域・保護者	○こども園の教育・保育への理解を深めてもらえるよう、情報の発信や日々の園生活の様子をお迎え時等を利用して伝える。 ○子育ての不安や悩みを話しやすい環境をめざす。コミュニケーションを図る。 ○地域の様子を知る。必要に応じて地域の関係機関との連携を図る。							
	職員	○日々の保育、業務の中の会話、相談等を大切にする ○施設内研修の充実。研修を現場に活かし意識して保育にあたれるよう							
はじめに	新型コロナウイルス感染症が5類になり、通常の園生活を取り戻していく中、コロナ禍で見直された教育・保育も大切にしながら子どもたちの健やかな成長発達のために教育・保育を進めていきます。 また職員間で子どもたちの様子や教育・保育の話ができる風土を目指し、みんなで理念の実現に向けて同じ方向に向かっていけるチームワークをつくり心をかけていきます。								
施設運営	定員 98+15		延児童数				充足率		
入所児童数		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	前年度
職員数 (23 4, 01)		施設長	副施設長	主任	保育士	調理員	事務員	その他	合計
	正規								
	非正規								
	派遣								
職員配置数 (23 4, 01)	クラス	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	フリー	合計
	園児数								
	常勤								
	非常勤								
見学者・実習生 ・ボランティア		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	保護者								
	学生								
	ボランティア								
	実習生								
		12月	1月	2月	3月	合計	前年度	園児当り年間延べ人数	

	保護者									園児を守るための防、人数制限をし、実習生は、依頼があれば随時受け入れます。
	学生									
	ボランティア									
	実習生									
年間行事	4月									
	5月									
	6月									
	7月									
	8月									
	9月									
	10月									
	11月									
	12月									
	1月									
	2月									
	3月									
	毎月									
	その他									
特別保育事業		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
	延長保育									
	一時預かり									
	障害児保育									
		12月	1月	2月	3月	合計	前年度			
	延長保育									
	一時預かり									
	障害児保育									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育事業（継続事業）・乳児保育事業（継続事業）</li> <li>・機能強化推進事業・地域子育て支援（アドバイザー）</li> <li>・すくすく子育て事業（継続事業）</li> </ul>									
乳児保育	今年度は■名のスタートです。									
機能強化推進	各クラス非常用持ち出し物の点検と持ち出し方法の検討。									
特色ある保育 (園での取組み予定)	専門講師によるベビーマッサージを、かしの木こども園と合同で■回実施。									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門講師による指導→体育（■回） 絵画（■回） 英語（■回）</li> <li>○成長の歩み（■歳児）</li> <li>○お花見（■歳児のみ 交通公園）</li> <li>○テーブルマナー（都ホテルにて■歳児のみ）</li> <li>○野菜作り（トマト、キュウリ、ピーマン、さつま芋）</li> <li>○人と自然お博物館「園庭プロジェクト」による都市部の園の自然環境作り</li> <li>○園外保育（散歩・公園遊びの充実）</li> </ul>									



苦情解決制度事業	今年度もシステムを整えて対応します。 受付窓口：主幹保育士、各クラス担任 責任者：園長 第三者委員：公益法人元役員、弁護士								
第三者評価等	実施予定								
人材確保	若い職員を中心とした就職委員会メンバーで、理念、処遇・制度、キャリアアップ等について学び知り、学生対応、求人対応をしていきます。								
有給消化数	主幹保育教諭の管理により、休暇を取りやすい環境を作っていきます。								
	有給日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
		12月	1月	2月	3月	合計	前年度		
職員の資質の向上と研修	○年間研修計画に基づき、研修に参加し職員のキャリアアップを目指す。 ○外部講師による園内研修の実施。 ○職員間での研修報告会の実施。 ○保育の基本を学ぶための「教育・保育要領」の読み合わせ。								
会議									
その他	○法人の理念、保育目標の実現に向けて、子どもたちが安心して過ごせる教育・保育環境作りのために、「かしのき学園、かしの木こども園、開明かしの木こども園」が連携し、法人内でチームワークを図る。 ○施設長同士でより良い保育、職員の育成について語り合い、連携する。 ○尼崎市唯一、多様な施設がある榎の木会の強味の強化と魅力ある教育・保育を目指していく。								